

草花頒布を活用頂きありがとうございます！
休業中の管理について、ご紹介いたします。

① 苗箱が入る大きさと、水が張れる深さの容器を準備する

➡ 適当なものがない場合は、苗箱が入る大きさ、水が張れる深さの段ボール箱にビニール袋を入れることで代用可能



➡ 苗箱は高さがあった方が水を多く入れられるので、重ねると良いです。写真は苗箱が3枚重ねてあります。



② 水が毛細管現象によって供給できるように、新聞紙を敷きます。



③容器に水を張ります。水は、中に入れた箱の高さと同じくらいに留め、それ以上は入れません。



④新聞紙が植物の植わっている容器よりも小さい場合は広げましょう。



- ➡ 新聞紙に含まれた水分が、容器の下から吸い上げられて、植物に吸収されます
- ➡ 水分が多すぎると根腐れの原因になるので、水を入れ過ぎないように気を付けて下さい。

【植物を置く場所について】

※1 休業中は灌水が十分に行えませんが、直射日光が当たらない涼しい場所に置きましょう。



※2 日中直射日光が当たらないところ、西日が当たらないところがおすすです。